

「今、何の病気が流行しているか!」

(川崎市感染症発生動向調査事業-令和4年第48週)の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか! (令和4年第48週)」を作成しましたのでお知らせします。

令和4年第48週(令和4年11月28日から令和4年12月4日まで)

第48週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 流行性角結膜炎でした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.32人と前週(3.97人)から増加し、 例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.57人と前週(0.57人)から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。

流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.44人と前週(0.22人)から増加し、 例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

"感染性胃腸炎の感染拡大を防ぎましょう!"について取り上げました。

感染性胃腸炎は、細菌やウイルス等を原因とする感染症で、冬季を中心に流行し、例年12月から1月にピークを迎えます。川崎市においては、第48週(11月28日~12月4日)の定点当たり報告数が4.32人となり、10月以降増加傾向が続いています。感染の拡大を防止するためには、ウイルスが飛び散らないように、患者のふん便や吐ぶつを適切に処理することが重要です。汚染された床等は、必要な濃度の塩素消毒液等を用いて消毒を行いましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関(小児科定点37施設、インフルエンザ定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設)等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 野木電話044(200)2446川崎市健康安全研究所 三﨑電話044(276)8250

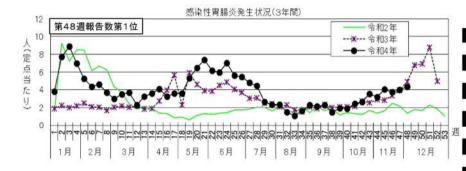
今、何の病気が流行しているか!

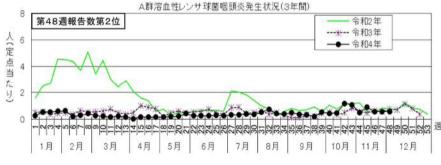
【感染症発生動向調査事業から】

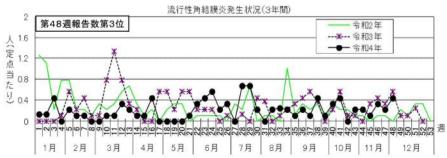
令和4年11月28日(月)~令和4年12月4日(日)〔令和4年第48週〕の感染症発生状況

第48週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)流行性角結膜炎でした。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.32人と前週(3.97人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.57人と前週(0.57人)から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.44人と前週(0.22人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。









− − ┩感染性胃腸炎の感染拡大を防ぎましょう!

■ 感染性胃腸炎は、細菌やウイルス等を原因とする感染症で、冬季を中心に流してし、例年12月から1月にピークを迎えます。川崎市においては、第48週して11月28日~12月4日)の定点当たり報告数が4.32人となり、10月以降増加傾向が続いています。

感染の拡大を防止するためには、ウイルスが飛び散らないように、患者のふしん便や吐ぶつを適切に処理することが重要です。汚染された床等は、必要な濃し度の塩素消毒液等を用いて消毒を行いましょう。

ふん便や吐ぶつの処理方法

- ① 使い捨てのガウン (エプロン) やマスク、手袋を着用
- ② ペーパータオル等で吐ぶつ等を 静かに拭き取る。
- ③ 床等は塩素消毒液で 浸すように消毒後、水拭き
- ④ 拭き取りに使用したペーパータオル等は、 廃棄物が充分に浸る量の塩素消毒液を入 れたビニール袋に密閉して廃棄
- ⑤ 手袋をしていても、処理後に 流水と石けんで手洗い

※処理中や処理後は、空気の流れ に注意しながら十分に換気



塩素消毒液(次亜塩素酸ナトリウム希釈液)の作り方

食器、カーテン等の消毒や拭き取り (0.02%(200ppm)の塩素消毒液)		
製品濃度	次亜塩素酸ナトリウムの量	水の量
12%	5ml	3L
6%	10ml	3L
1%	60ml	3L

おう吐物等の廃棄(袋の中で廃棄物を浸す) (O. 1%(1000ppm)の塩素消毒液) 製品濃度 次亜塩素酸ナトリウムの量 水の量 12% 25ml 3L 6% 50ml 3L 1% 300ml 3L

※おう吐物等の酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生 することがありますので、必ず「使用上の注意」をよく読んでから使用してください。

※次亜塩素酸ナトリウムは使用期限内のものを使用してください



行 川崎市健康安全研究所・健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当・ 各区役所地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所) (問合せ先) 044-276-8250 令和4年12月6日作成